

■札幌市における肺結核患者等の治療成績とその分析について■

- 令和5年における札幌市の転出を除く新登録肺結核患者77名のうち、治療成功の割合（「治癒」・「治療完了」の合計）は67.5%であり、前年の68.1%に比べ、減少しました。【図1】
- 「死亡」は15名で19.5%と、前年に比べ減少しました。（R4:29%）【図1】
- 令和5年における札幌市の転出を除く新登録肺結核患者名のうち、「失敗」・「脱落・中断」をあわせた割合は10.4%であり、国で定める目標（5%以下）に達していません。【図1】
- 「脱落・中断」は8名で“喀痰塗抹陽性初回治療”3名、“その他の結核菌陽性”4名、“菌陰性・不明”1名となっています。【表1】
- 「脱落・中断」8名のうち、理由はほとんどが、副作用によるやむを得ない指示中止でした。【表2】
- 潜在性結核感染症（LTBI）治療完了率は91.5%であり、国で定める目標（85%以上）を達成しています。【表3】

図1 新登録肺結核患者の治療成績推移（札幌市）

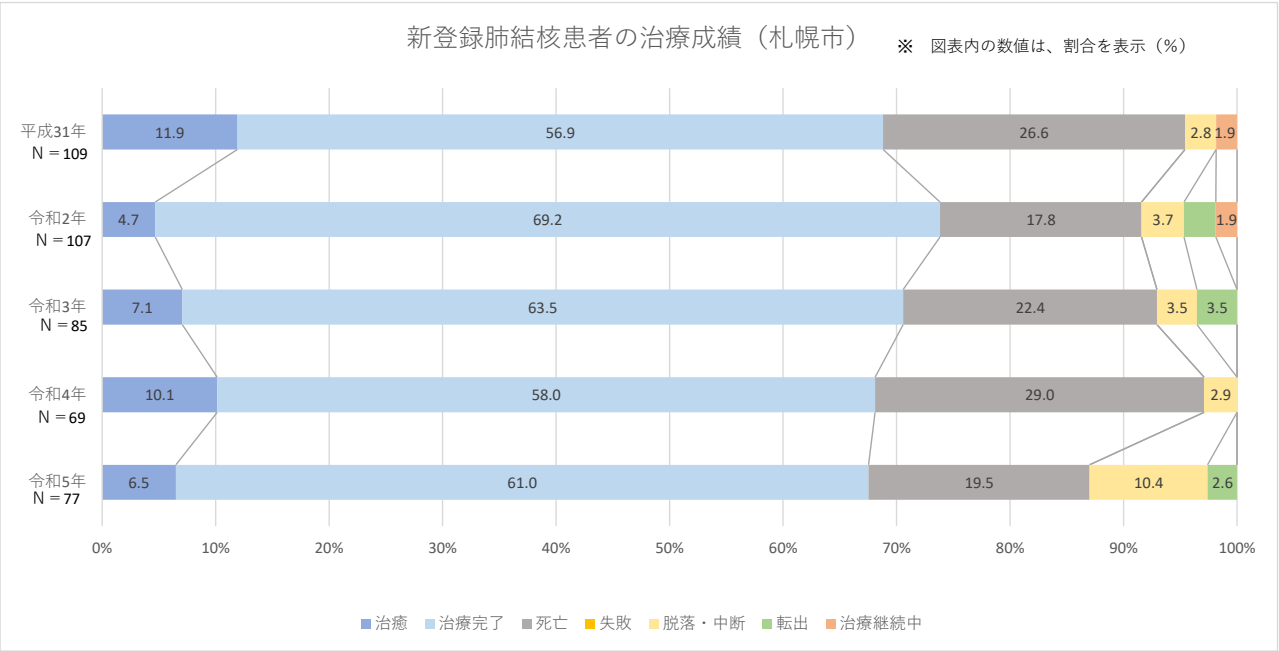


表1 令和5年 新登録肺結核患者の治療成績（札幌市）

治療成績	総数		喀痰塗抹陽性 初回治療(再掲)		喀痰塗抹陽性 再治療(再掲)		その他の結核菌 陽性(再掲)		菌陰性・ 不明(再掲)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 治癒	5	6.5%	1	3.0%	1	50%	2	5.6%	1	16.7%
2 完了	47	61.0%	21	63.6%	1	50%	22	61.1%	3	50.0%
3 死亡	15	19.5%	7	21.2%	0	0.0%	8	22.2%	0	0.0%
4 失敗	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5 脱落・中断	8	10.4%	3	9.1%	0	0.0%	4	11.1%	1	16.7%
6 転出	2	2.6%	1	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%
7 治療継続中	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8 不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
1～8の総計	77	100%	33	100%	2	100%	36	100%	6	100%

表2 令和5年度脱落中断理由（札幌市）

対象者(人)	8
副作用	6
その他	2

表3 令和5年潜在性結核感染症（LTBI）治療状況（札幌市）

対象者(人)	82
治療完了(人)	75
治療未完了(人)	7
治療完了率(%)	91.5%

※指針における目標:85%以上

※治療日数175日以上

- 状態悪化により内服中断（1）
- 治療途中で死亡（1）
- 副作用による指示中止（4）
- 副作用による処方量不足（1）